

令和5年度第2回いわき市総合教育会議講演

**新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方
～ワクワクする学びの場をみんなでつくる～**

2024. 2. 8

東洋大学名誉教授
教育環境研究所所長
国立教育政策研究所客員研究員

長澤 悟

学校改革の背景と課題

1. DXによる社会の変化: DX社会で生きるカー学びの変革、変わらない価値
2. GIGAスクール: 一人1台端末、高速大容量ネットワーク⇒時間・場所・集団を超えた多様な学び
3. インクルーシブ教育: 子供の多様性に対応
4. 働き方改革: 教職員スペースの再構築
5. 義務教育学校・小中一貫教育: 9年間を見通した教育、施設環境
6. コミュニティスクール: 学校が地域を支え、地域が学校を支える

学校施設整備をめぐる状況

- | | |
|--------------|----------------------------------|
| ・ 新型コロナ | 新しい生活様式ーソーシャルディスタンス～健康的で学びやすい環境 |
| ・ 少子化/統廃合 | 地域に学校を残すアイデア～ネットワーク型学校等 |
| ・ 既存施設の老朽化 | 安全確保＋学校機能の向上ー1校も取り残さない施設整備～予算 |
| ・ 公共施設マネジメント | 複合化 |
| ・ 自然災害の激甚化 | 子供の安全確保・学校機能の継続、地域の避難場所～避難生活環境 |
| ・ 地球環境 | 快適な学習環境、ZEB(ゼロエネルギー化)、脱炭素～地域材の活用 |

変わる教育、変化が求められる施設環境

◆学習指導要領（H29～31）

主体的・対話的で深い学び（アクティブ・ラーニング）
知識・技能を身に付ける＋**学びに向かう資質・能力**の育成
学びの変革：探求学習・PBL(Problem Based Learning)

・カリキュラム・マネジメント

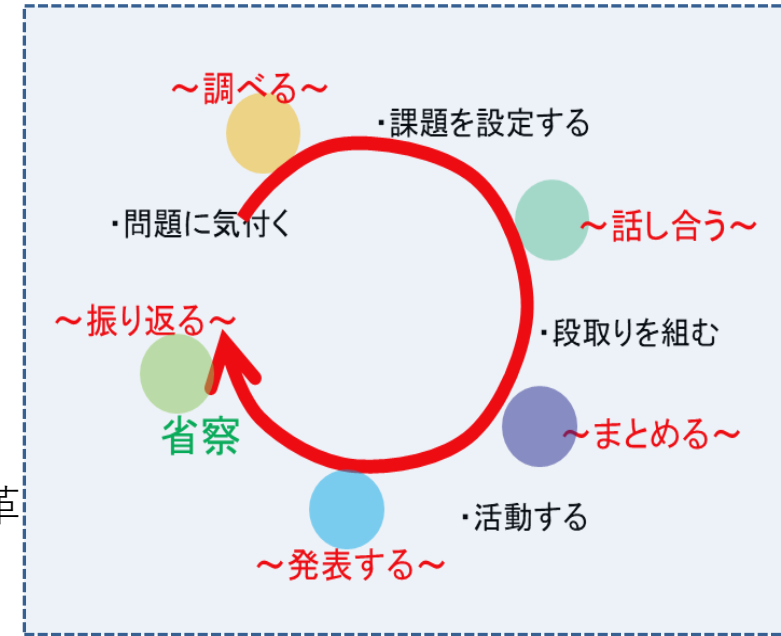
内容、時間、人的・物的資源＜**施設・設備・家具**＞を
効果的・効率的に組合わせ、学習効果を最大化する

・チームとしての学校

教職員の力＋地域の力＋外部の専門家・NPO等、働き方改革
地域ぐるみの教育、社会総がかりの教育

・コミュニティ・スクール

学校と社会が目標を共有し、連携協働する



探究学習のサイクル

◆令和の時代の日本型教育（R3.1）

GIGAスクール、新型コロナ⇒新しい生活様式
個別最適な学び、協働的な学び

1時間の中で活動が変化する
⇒学習を支え、生み出す教育環境

◇新しい時代の学びを実現する学校施設のあり方（R4.3）

教育の変革には、新しい学校施設が必要
新しい教育に**対応**する施設→新しい学びを**実現**する施設

新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方

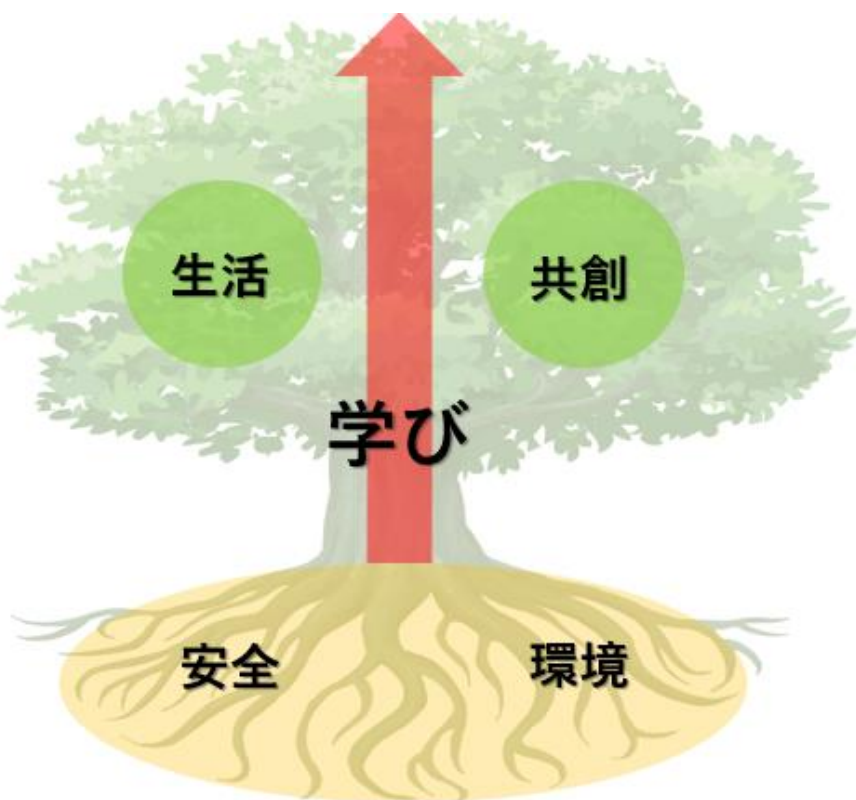
(2021.1～2022.3)

Schools for the Future

「未来志向」で実空間の価値を捉え直し、学校施設全体を学びの場として創造する

全ての子供たちの可能性を引き出す
個別最適な学びと協働的な学びの
一体的な充実

ICTを活用しつつ、**対面指導**と家庭や地域社会と連携し
遠隔・オンライン教育とを使いこなし（**ハイブリッド化**）、
全ての子供たちの可能性を引き出す



【新しい時代の学び舎として創意工夫により特色・魅力を発揮】

学び

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向け、柔軟で創造的な学習空間を実現

⇒学習空間を、均質で画一的なものから柔軟で創造的なものに転換
(教室空間の改善・充実に関する創意工夫の例)

生活

新しい生活様式を踏まえ、健やかな学習・生活空間を実現

⇒居場所となる温かみのあるリビング空間（小教室・コーナー、室内への木材利用）
⇒空調設備の整備、トイレの洋式化・乾式化、手洗い設備の非接触化

共創

地域や社会と連携・協働し、ともに創造する共創空間を実現

⇒地域の人たちと連携・協働していく活動・交流拠点として「共創空間」を創出
⇒地域活性化等の観点から、他の公共施設等との複合化・共用化等を促進

【新しい時代の学び舎の土台として着実に整備を推進】

安全

子供たちの生命を守り抜く、安全・安心な教育環境を実現

⇒老朽化対策等により、安全・安心な教育環境を確保
⇒避難所として自家発電・情報通信設備、バリアフリー、水害対策等の防災機能を強化

環境

脱炭素社会の実現に貢献する、持続可能な教育環境を実現

⇒屋根や外壁の高断熱化や高効率照明などの省エネルギー化、太陽光発電設備の導入の促進により、ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）を推進
⇒環境や地域との共生の観点から学校における木材利用（木造化、室内利用）を推進

文部科学省

「未来志向」の視点

- **どのような学びを実現したいか、そのためにどんな学び舎を創り、どう生かすか**
⇒**新しい時代の学び舎づくりのビジョン・目標を共有**する。
- **1人1台端末を活用し、画一的・固定的な授業の姿から脱して、**
⇒**時代の変化、社会的な課題に対応していく視点**（可変性）をもつ。
- **教室環境について、単一的機能・特定の教科等に捉われないで、**
⇒**横断的な学び、多目的な活動に柔軟に対応していく視点**をもつ。
- **学校施設全体を学びの場として捉え直し、**
⇒**廊下も、階段も、体育館も、校庭も、あらゆる空間が学び、交流の場であり、心を育む場になるという視点**をもつ。

学習空間のキーワード オープンからコモンへ

オープン

- フレキシビリティ(柔軟性)
- アダプタビリティ(可変性)
- ムーバブル(可動性)

コモン

- シェア(専有しない)
- ダイバーシティ(多様性)
- シームレス(連続性)
- モードチェンジ(時間や場面による空間の変容)ー デジタル技術
- リダンダンシー(冗長性)
- インクルーシブ(包摂性・共生)

リアル

- 実体験、リアルな空間の重要性
- ウェルビーイング(心地よい、五感に優しい)

“ai”

AI、学び**合い**、出**会**い、**愛**を生み出す空間づくり インクルーシブ・自己効用感

コモンズによる学校空間の再構成

1. クラスルームを**学年(チーム)コモンズ**、**教科コモンズ**へ
多様な教室・スペース、メディアスペース・ホームベース(ロッカー)
2. 図書館を**ラーニング・コモンズ**へ
図書館+コンピュータ+アクティブラーニングスタジオ
3. 特別教室を**創作コモンズ**・**STEAMコモンズ**へ
発見する驚き、創る楽しさ、表現する喜び、認められる嬉しさ
STEAM: Science, Technology, Engineering, Art, Mathematics
4. 職員室を**教職員コモンズ**へ
作業・打合せ、教材スタジオ、協働・情報交換リフレッシュ
5. 学校空間全体を**スクール・コモンズ**へ
カフェテリア、ホール、保健室
通路・階段も学習・交流・ギャラリー・居場所
6. 学校を**共創コモンズ**へ
学校地域交流スペース、地域・社会・世界が学びの場

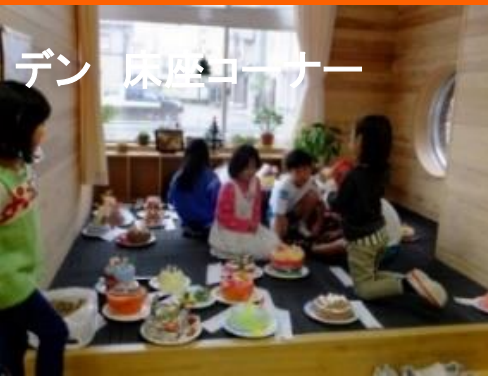
普通教室

教室の標準型を考え直す

- ① 教室を大きくする
- ② 教室の寸法、形状を考え直す
- ③ 教室の正面性をなくす
- ④ 四方に壁を設ける 南側全面窓からの脱却
- ⑤ 背面ロッカーをなくす
- ⑥ 多様な家具を用意する
- ⑦ 教室南面の意味をとらえ直す

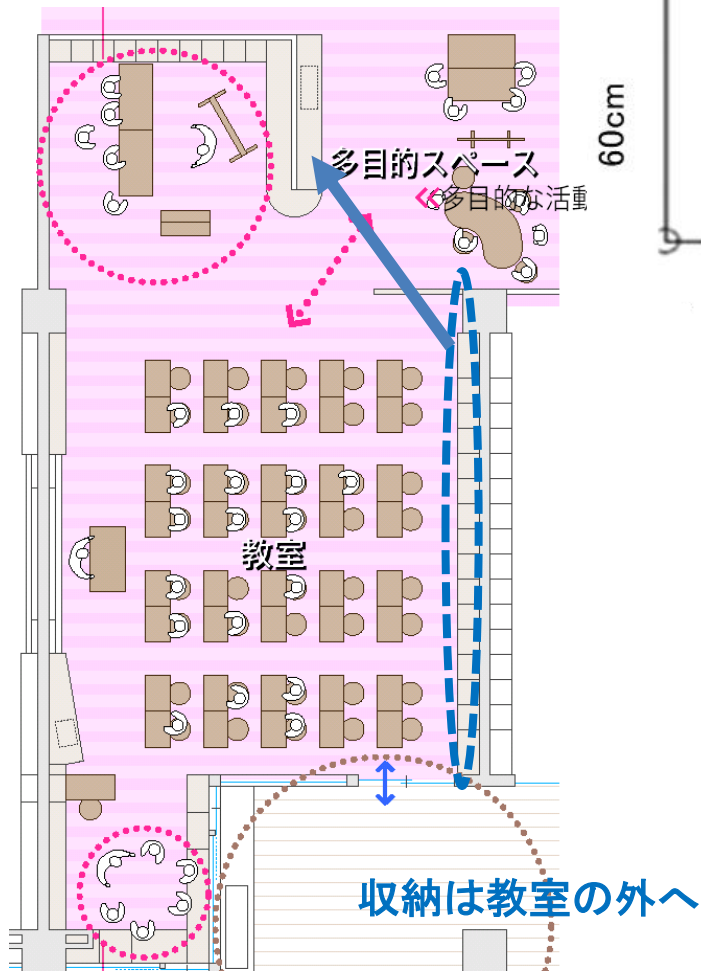
南の開けた北側教室が最も評価が高い
自由度の高い教室・校舎配置を可能にする

教室再構築 面積の拡大・凸凹のある空間



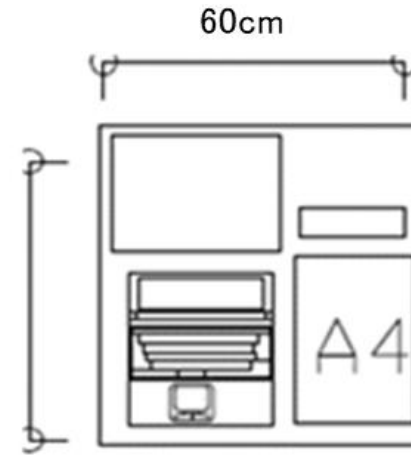
教室を大きく

- ・背面ロッカーを止める
- ・コーナーのある教室

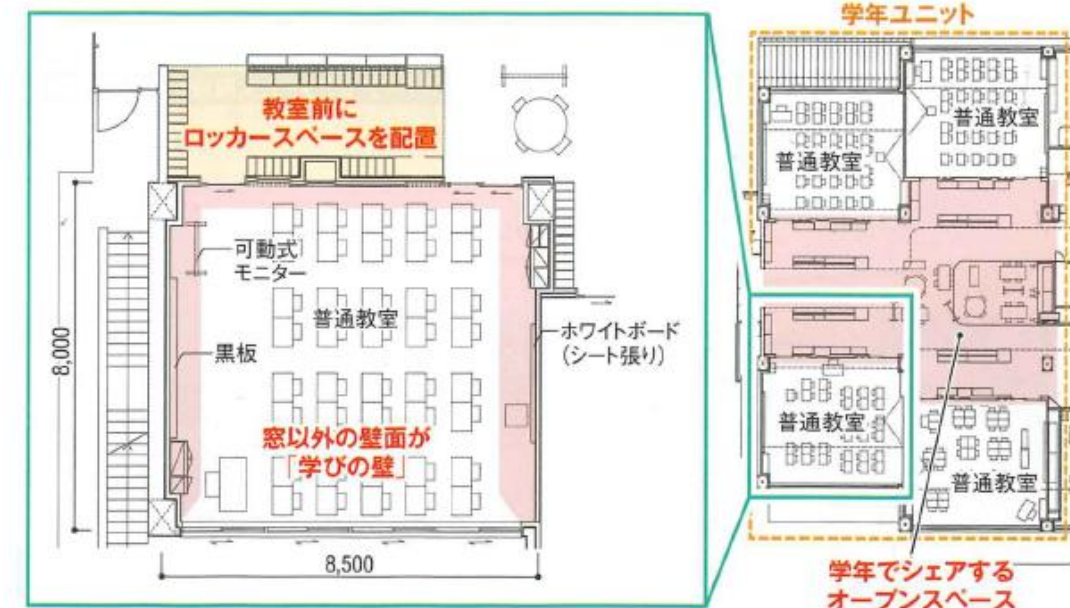
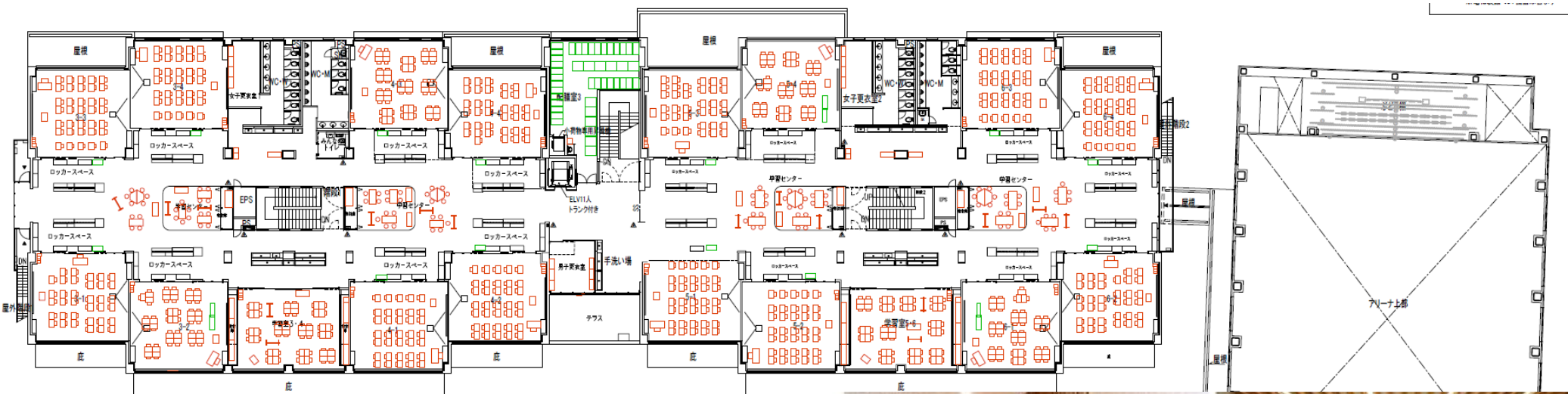


机を大きく

- ・一人1台端末



収納（鞆棚・掃除具ロッカー・給食ワゴン）を教室外に

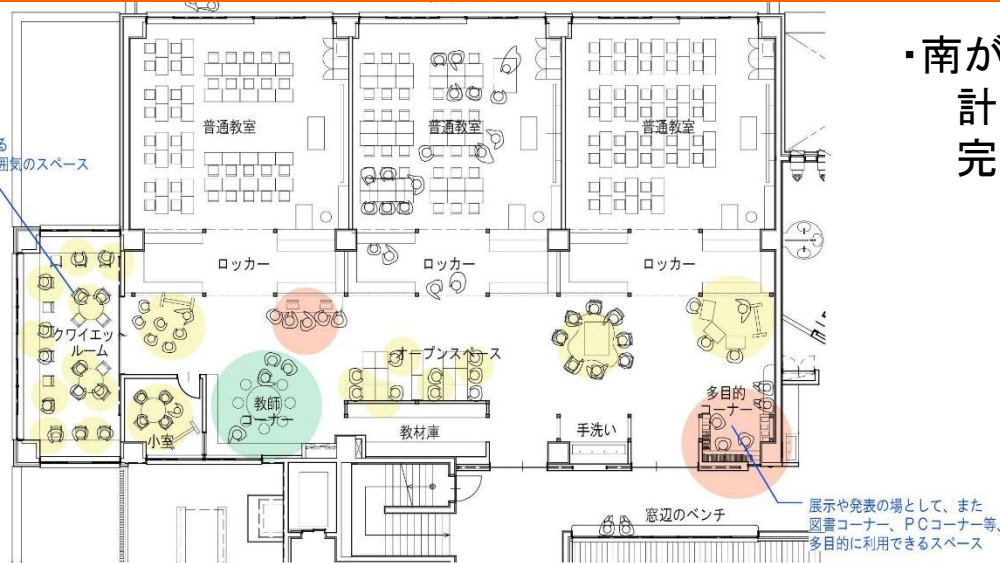


第八小学校の学年ユニットと普通教室の平面図（資料：平面図は53ページまで久米設計の資料に本誌が加筆）

教室は南向き？

北面教室

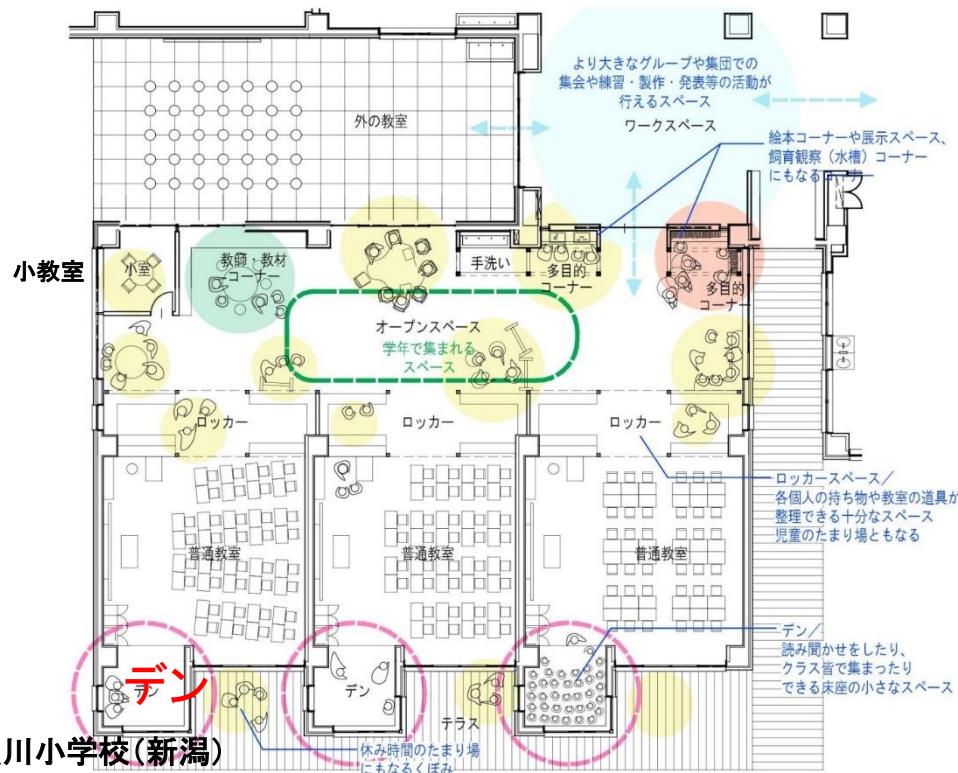
静かに学習したり、
眺望を眺めたりできる
普通教室と異なる雰囲気
のスペース



- ・南が開けた北面教室は、南面教室と比べ、計画段階では反対意見が強いが、完成後は評価が高い



南面教室



特別支援学級：一人ひとりの違いに応じて場が用意できるスペース

- ・固定学級と通級学級
- ・子どもの増加、クラス編成の変化に対応できる
- ・普通学級との交流が生まれる場、配置



黒部市立宇奈月小学校（富山）



見附市立今町小学校（新潟）



特別支援学級：一人ひとりの違いに応じて場が用意できるスペース

特別支援ホーム

空間の構造化

教材庫

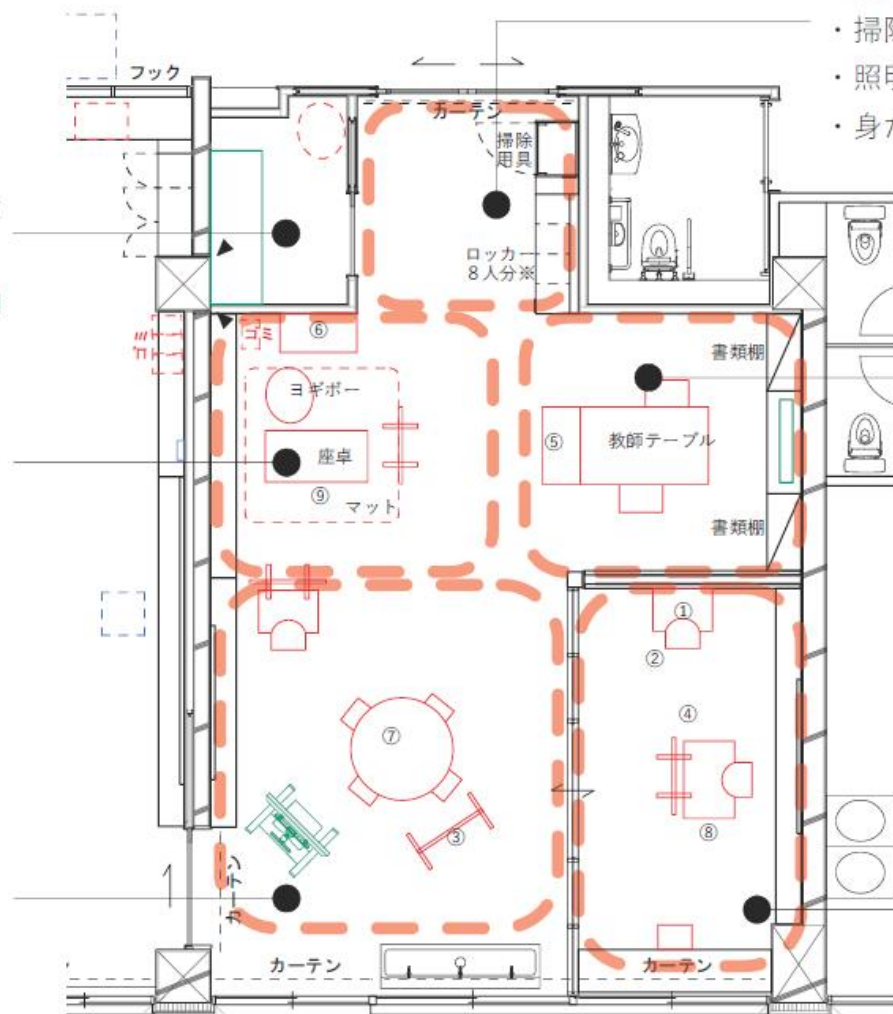
- ・ 2.3帖ほどの広さ
- ・ スチールオープン棚（既存利用）設置
W1800D600（5段）
- ・ ヨギボー等のリフレッシュ用備品収納

リフレッシュ・ 学習準備スペース

- ・ 学習の目当てが分かる場
- ・ リフレッシュの場
- ・ 壁面は掲示面と腰壁に収納棚
- ・ 置き家具は教材棚、座卓、床マット
吸音パネル

グループワークスペース

- ・ 作業的な活動や協働的な活動の場
- ・ 凡そ4m角の空間
- ・ 流しとWB（W1800×H1200）を用意
- ・ 置き家具はグループテーブル、移動式WB



身支度スペース

- ・ 個人ロッカー（8人分）、コート掛け
- ・ 掃除用具
- ・ 照明等のスイッチ
- ・ 身だしなみを整える姿見鏡（備品）

教師・相談コーナー

- ・ 壁面に書類収納棚（W900D400H2100）
ディスプレイが置けるカウンター
- ・ 置き家具はグループ机（W1800D900）
イス、教材棚

個別学習スペース

- ・ 壁面はWB（W1800H1200）+掲示面
- ・ 透明な間仕切壁
- ・ 窓側にはカウンターテーブルを用意
- ・ 置き家具は個人机（W700D500）
イス、吸音パネル